

証券投資についてのアンケート調査の実施について

平成 22 年 10 月 19 日
日本証券業協会
証券市場の新たな発展に向けた懇談会

1. 調査目的

証券投資に対する信頼性を向上させ、証券市場のさらなる発展を目指すため、現状における利用者等（投資経験者及び一般消費者）からの満足度、意見等を把握し、今後の施策の検討に際しての基礎資料とする。

2. 調査対象

- ・ 全国の証券会社等の利用者（投資経験者）
- ・ 全国の証券会社等の未利用者（一般消費者）

3. 調査内容

- ・ 利用者を対象とするアンケートでは、
 - ① 証券会社等を選ぶ際に重視する点は何か、及びそれらに対する満足度はどの程度か
 - ② 関心のある金融商品や、証券会社等が提供するサービスに対して、さらに求めるることは何か
 - ③ 証券投資を通じた幅広い資産形成、証券投資に係るセイフティーネット、自主規制機関などがどの程度認知されているか
 - ④ 証券投資の諸制度（金融商品取引法、自主規制規則、証券税制など）において必要と考えられていることは何か等について調査を行う。
- ・ 未利用者を対象とするアンケートでは、
 - ① 現在、証券投資を行っていない（証券投資をやめた）理由、証券投資に対して持っているイメージ
 - ② 証券投資を通じた幅広い資産形成、証券投資に係るセイフティーネット、自主規制機関などがどの程度認知されているか
 - ③ 証券投資の諸制度（金融商品取引法、自主規制規則、証券税制など）において必要と考えられていることは何か等について調査を行う。

4. 調査方法

(1) 書面によるアンケート調査

- ・ 本協会及び証券会社等が主催するイベント会場への来場者に対しアンケート用紙を配布

※ 本協会が主催する「投資の日」記念イベント（全国 23 都市 30 会場）及び証券会社等が主催するセミナー会場等

- ・ 証券会社等の営業員を通じ、訪問先顧客等に対しアンケート用紙を配布

(2) ウェブサイトを通じたアンケート調査

- ・ アンケート専用サイト (<https://www.i-enquete.jp/2010/>) を開設し、本協会及び証券会社等のウェブサイトからのリンクを通じて、同専用サイトへの訪問者に対しオンラインアンケートを実施

- ・ 外部委託先の調査会社を通じ、アンケートモニターに対しオンラインアンケートを実施

※ アンケートモニターに対するアンケートの内容は、アンケート専用サイトと同じものを予定。

※ 調査会社の登録モニターから 10,000 サンプルの回収を予定。

5. 調査日程

平成 22 年 10 月中旬～11 月 11 日

以 上

証券投資についての アンケート調査にご協力ください



ごあいさつ

日本証券業協会では、

今後、多くの方々に安心して証券投資を行っていただき、

証券市場のさらなる発展を目指すため、

皆様からの信頼の向上に向けた様々な取組みを推進して参ります。

そのために、幅広い証券市場の利用者の皆様の声を

聞かせていただくことが大切だと考えております。

つきましては、アンケートにお答えいただき、

ご意見・ご要望をいただけますようお願い申し上げます。

日本証券業協会

会長 前 哲 夫

● アンケート ●

アンケート用紙に直接ご記入ください。

以下の質問について、あてはまるものの番号に直接○印をつけてください。

問1 性別をお選びください。

- ① 男性 ② 女性

問2 年代をお選びください。

- ① 20歳未満 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70歳以上

問3 職業をお選びください。

- ① 会社員 ② 公務員 ③ 自営業 ④ 自由業(開業医・弁護士など) ⑤ 学生 ⑥ 専業主婦
⑦ パート・アルバイト・フリーター ⑧ 無職 ⑨ その他

問4 あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。

- | | |
|-------------------------|----------------------------------|
| a 高い安全性 | ① 強く意識する ② それほど意識しない ③ 意識しない |
| b リスクはあっても高いリターン | ① 強く意識する ② それほど意識しない ③ 意識しない |
| c バランスのよさ | ① 強く意識する ② それほど意識しない ③ 意識しない |
| d 外国証券 | ① 積極的に利用したい ② 適度に利用したい ③ 利用したくない |
| e デリバティブ取引(先物オプション取引など) | ① 積極的に利用したい ② 適度に利用したい ③ 利用したくない |

問5 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等(証券会社や投資信託を販売している金融機関)に対する満足度をお聞かせください。

| | 高い ← 満足度 → 低い |
|--------------------------------|-----------------------|
| a 店舗網の充実 | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| b 手数料の安さ | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| c 営業員の誠実さ | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| d 説明のわかりやすさ | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| e 情報の量及び質 | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| f 十分なアフターケア (購入後の情報提供などの対応) | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| g 苦情相談などへの真摯な対応 | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| h 安定した経営 | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| i 高い企業倫理 | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |
| j 社会貢献や環境問題への取組み | 5 —— 4 —— 3 —— 2 —— 1 |

問6 問5の各項目のうち、 あなたが特に重視するものの記号をお書きください。(3つまで)

7

問7 あなたが今、関心のある金融商品を選んでください。(2つまで)

- ① 株式 ② 投資信託 ③ 公社債 ④ 外国証券(株式、投資信託、公社債)
- ⑤ デリバティブ商品 ⑥ その他

8

問8 問7でお答えになった金融商品や、その他証券会社等が提供するサービスに対し、あなたがさらに求めることは何ですか?(複数回答可)

- ① わかりやすい商品説明 ② 取引や商品にかかるコストの透明化
- ③ 保有している商品の価格情報の充実 ④ リターンの向上
- ⑤ 口座開設や購入等の際の手続きの簡素化 ⑥ 商品・サービスの品揃えの拡充
- ⑦ 取引機会(取引できる場所や方法等)の拡大

9

問9 あなたがご存知の商品・サービスをお聞かせください。

a MMF、個人向け国債などの安全性の高い商品

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

b 株式累積投資、積立投資信託などの

少額の資金でも始められる商品

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

c REIT、ETFなど、株式だけでなく分散投資するための商品

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

d 社会貢献型ファンドなど、投資を通じて社会貢献に参加できる商品

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

10

問10 以下の制度等をご存知ですか?

a 顧客資産の分別管理

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

b 投資者保護基金

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

c 証券・金融商品あっせん相談センター
(FINMAC)

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

d 自主規制機関(日本証券業協会など)

- ① 知っている ② 名前を知っている程度
- ③ 知らない

11

問11 証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。

a 現行の法律やルールはわかりやすいですか?

- ① わかりやすい ② わかりにくい ③ どちらとも言えない

b 商品を購入する際に受ける説明や書面について、どう思いますか?

- ① 適切である ② 過剰に感じる ③ 足りない

c あなたが安心して証券投資を行ううえで、特に強化すべきことは何ですか?(1つ選んでください)

- ① 不公正な取引等への厳格な対応 ② 高齢者などへの適切な勧誘ルール
- ③ 悪質な業者・営業員の排除 ④ 上場企業に対するチェック機能の強化

d あなたが今後期待することは何ですか?(1つ選んでください)

- ① 上場株式等の軽減税率の維持 ② 財産形成制度の拡充
- ③ 金融経済・証券投資に関する学校教育等の充実 ④ ベンチャー企業(上場予備会社)の育成

12

問12 証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

未公開株の勧誘にはご注意ください!

最近、未公開株について、証券会社や上場予定会社の役職員などを装って、
購入の話を持ちかける事例が多発しております。
未公開株の勧誘や販売については違法行為の可能性が高いのでご注意ください。